

いじめ相談窓口

[教育研究室]

- ・ 平日:午前8時30分から午後4時ま
- ・ 電話 0561-53-2111 内線612

[学校教育課]

- ・ 平日:午前8時30分から午後5時ま
- ・ 電話 0561-53-2111 内線611

[家庭児童相談室]

- ・ 平日:午前10時から午後4時まで
- ・ 電話 0561-53-2111 内線439

[少年センター]

- ・ 平日:午前9時から午後5時まで
- ・ 第2・4土曜日(祝日を除く):午前9時から午後4時30分
- ・ 電話 0120-48-7830(フリーダイヤル)

[24時間いじめ電話相談「いじめ ほっとライン24」]

- ・ 時間:24時間随時
- ・ 電話 052-261-9671(「こころの電話」と同一番号)
- ・ 10:00~22:00は愛知県教育・スポーツ振興財団が実施している「こころの電話」の相談員が相談に応じます。
- ・ 夜間(22:00~10:00)は転送電話により臨床心理士の相談員が在宅で相談に応じます。

いじめの克服に向けて - あなたの周りにいじめにあって苦しんでいる人はいませんか

[児童生徒のみなさんへ]

- ・ 一人で悩み、一人だけで考えないで、友達や家族や先生に勇気を出して話してみてください。
- ・ いじめられている友達を見たら
 - ・ 思いやりの心もち、勇気を出して支えてあげましょう。
 - ・ 迷わず、先生や友達に相談をしましょう。
- ・ いじめにあったら
 - ・ 「いやだ」と、立ち向かう勇気が大切です。
 - ・ 一人で悩まないで先生や友達、親に相談すれば、必ず解決の糸口が見つかります。
- ・ いじめる子にならない
 - ・ いじめられる人がどんなに苦しい思いをするか考えてみよう。
 - ・ 自分の一時的な感情を押さえられる人になろう。
 - ・ いじめをする自分の心がいかに醜いかを気づく人になろう。

[家庭では]

- ・ 親には知られたくないこともあります。沈んだ表情、いつもと違う行動を感じたら、決して見逃さず。
- ・ いじめにあっていると思ったら
 - ・ 子どもの心を支え、親の気持ちを伝えましょう。
 - ・ 学校や相談機関に相談しましょう。
- ・ いじめをしないように
 - ・ 日頃から、親子の会話や触れ合いの確保に努めましょう。

